

2017年12月19日

ノーリツ、「STOP! ヒートショック」 ヒートショック対策啓発プロモーションに参画

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東証一部上場)は、近年、社会問題のひとつとして注目されはじめた「ヒートショック」に関する正しい理解の浸透と対策を促進するため、理念をともにする複数の企業共同取り組みとなる「STOP! ヒートショック」活動に賛同、参画し、啓発のプロモーションを展開いたします。



STOP! ヒートショック

■『STOP! ヒートショック』とは？

ヒートショックに関する正しい理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避いただけるように、企業協働で推進する啓発活動です。

■『ヒートショック』とは？

暖かい部屋から寒い部屋への移動、熱いお風呂への入浴など、急激な温度差により血圧の上昇・下降が生じ、身体にダメージを与える現象のことです。

日本国内での入浴中の死亡事故は年間約 19,000 人と推定されています。入浴中の死亡事故は冬期に多く、12~2月にかけて全体の約 50%が発生しています。

【ヒートショックなどの入浴事故に配慮した商品:高効率ガスふろ給湯器 GT-C62 シリーズ】



高効率ガスふろ給湯器 GT-C62 シリーズは、ヒートショックのほか、のぼせなどの入浴事故に配慮し、おふろの見まもり機能を搭載しています。

※当社では入浴事故予防法のニュースレターを配信しています
http://www.noritz.co.jp/library/news/2017files/20171101_1hfz.pdf

- ① 「ゆるやか浴機能」で負担軽減！
⇒ 体への負担を軽減するため、入浴を検知するまでは、設定温度から-2℃で沸き上げ
- ② 「入浴タイマー」で長湯によるのぼせ対策！
- ③ 「浴室モニター機能」で入浴事故の際の同居家族などの気づき遅れに対策！

※おふろの見まもり機能はプレミアム・スタンダードタイプにのみ搭載しています

▼『STOP! ヒートショック』プロジェクト活動内容▼

◇「ヒートショック対策啓発プロモーション」に関する発信活動のご案内

一般財団法人日本気象協会 天気予報専門メディア tenki.jp 内コンテンツ

- ・ヒートショック予報 (<https://tenki.jp/heatshock/>)

お住まいの地域におけるヒートショックのリスクの目安を簡単にチェックできます。

- ・ヒートショッククイズ (<https://tenki.jp/promotion/2017-12-04.html>)

ヒートショックについての正しい知識・対策をクイズ形式で学べます。

◇ポスター/リーフレットでの啓発活動

◇調剤薬局における啓発リーフレット配布